



世界の三大ガソリン計量メーカー TATSUNO

【大阪】近畿地方で下回る実売価格で販売 混沌とした様相がみられる

一部量販店が安値拡販へ 110円割れに先行き不透明感 近畿

今週の市況 ガソリン 9月第1週

札幌 安値量販店 3円アップ 知県内大勢は 愛3.5円上昇

コスト転嫁本格化

DATA/コーナー 石油先物市場・8/31 東京商品取引所 中京石油市場

S/S店頭市況週動向調査・8/29 レギュラー (単位:円/L)

国内供給統計(石連週報)・8月第4週末 (単位:千KL、%)

県別S/S卸価格調査・7月 (単位:円/L)

石油統計速報・7月 (単位:千KL、%)

防災推進団体を初開催 熊本地震の燃料供給も紹介 内閣府

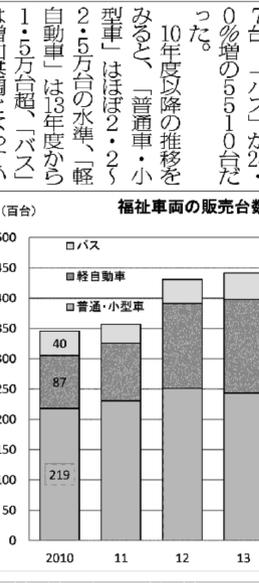
開会あいさつで松本 防災担当大臣は「自 助・共助の重要性が一 層高まっている。主役 は皆様。経験を共有し 合い、連携を強化させ てほしい」、近衛忠輝 防災推進団会議議長

ある一方、断続値下げ ている。新居浜市内な どはセルフリールが 主流。

助・共助が重要」とい った。災害のすべては防 関府が「熊本地震にお けられないので、災害を減 ける燃料供給対応」を

10年度比では1万台増加 15年度

埼玉真久喜市で「原洋ラン園」を運営 する原健太郎社長は、1年間に15万輪の カトリアを出荷する。年間を通してコン



福祉車両の販売台数 (百台)

福祉車両には、車いす移動車、昇降および 回転シート車、運転補 助装置付車などがあ

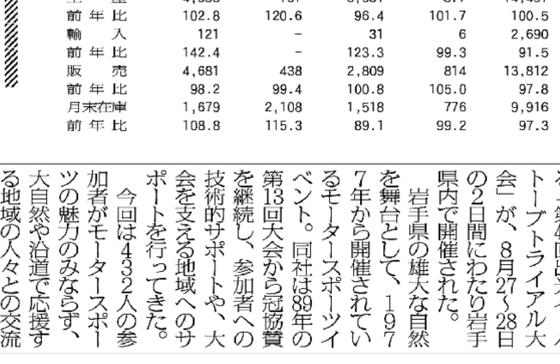
生活、産業、地域を支える 石油の力SSの力 埼玉真久喜市 vol.209

カトリア栽培 原洋ラン園の栽培面積は43000 平方メートル、9棟のガラスハウスにカ

温度管理に不可欠なA重油 80円を超える生産者として厳しい

「科学技術に裏打ち された防災対策、復興などの中 の、不屈の精神に 基づく自助・共助 さなければならぬ」

「第40回出光イーハ トーライアル大会」が 8月27、28日 の2日間わたりに岩手 県内で開催された。



TMG TOMINAGA MFG CO. エレガントを纏った次世代計量機、誕生。 Silkyline シルキーライン AQUATECT ECOストップ機能 過量検知機能 シグナルランプ

関東

関東支局 (〒100-0001 東京都千代田区千代田)
03(6566)5757

公共事業特需狙い 業転売り込みが過熱

リニア中央新幹線などの大型公共事業で、建設費はセメントなどの資材需要増への期待が高まっているが、その一方で石油製品の需要が活性化される可能性もある。その一方で、ルートとなる建設地周辺部では、商社からの売り込みが活発化し、中には業転売の末端市場流入で過激な競争激化を懸念する声が上がっている。

進むリニア工事、SSに商社接近

JR東海が2015年12月18日に山梨県内で、リニア中央新幹線のトンネル工事の起工式を行った。2027年の開業に向けて現在も工事が行われ、建設予定地を周辺部では、建設車両向けに軽油など石油製品の需要が活発化している。資材を納めている業者の中には石油製品を取り扱う業者もおり、山梨県内の特約店社長は「このごろ、商社筋が頻りに売り込みに来るようになった。同時に建設業者からも納入要請が来ていて、特需に懸念が、一方で営業マンといろいろ話をしたが、他のSSにも売り込みが

自動車税納税促進に協力

キャンベ参加SS募集中

埼玉石協(星野進理)内に納付した納税者が「キャンベ」に協賛し、特典を付与する仕組みの納税促進活動に協力する。特典内容は参加SSに協賛する。キャンベ開始は10月から。内容は、現在参加名は県のホームページに公表されている。参加企業は、自動車税を期限

塩から石油へ時代とともに

小原屋原田商店(山梨県富士川町)



小原屋原田商店は貴重な石油関係の資料を数多く保存している

後期である弘化元年(1844年)に創業した。長野(1881年)から山梨・静岡を流れる富士川で運行する船が運んできた植物油には当時の塩が保管し

売上高前年比1.8%増

7月7日発表の7月当月売上高は前年同月比1.8%増、客数は0.04%増、客単価は0.04%増となった。4月5日発表の4月当月売上高は前年同月比0.7%増、客数は0.7%増、客単価は0.9%減となった。7月当月売上高は前年同月比1.8%増、客数は0.04%増、客単価は0.04%増となった。

一部弱さも緩やか改善 6月経済動向 関東経済産業局が先月発表の6月の管内経済動向は「一部に弱気な動きがみられるものの、緩やかに改善している」と判断した。個人消費が6月の乗用車新車登録台数(乗用車を含む)は、2ヵ月連続で前年を下回った。4月の乗用車新車登録台数は前年を下回った。乗用車は9月増と3ヵ月連続で前年を上回った。逆に小型乗用車は3%減と3ヵ月ぶりに前年を下回った。軽乗用車は23%減と18ヵ月連続で前年割れ。地域別だと東京圏は2%減、東京圏以外は7%減と、ともに2ヵ月連続で前年割れ。1世帯あたり消費支出は5ヵ月連続で前年を下回った。2世帯あたり消費支出は2ヵ月連続で前年を下回った。雇用情勢で有効求人倍率は1.43倍と4ヵ月連続で上昇した。4ヵ月連続で前年を上回った。求人倍率は4ヵ月ぶりに低下し2.18倍。

中部

中部支局 (〒500-0001 岐阜県岐阜市)
052(621)6000

島島彦理理事長に聞く

SSの環境が極悪なことは可能な限り避けたい。SSの環境が極悪なことは可能な限り避けたい。SSの環境が極悪なことは可能な限り避けたい。SSの環境が極悪なことは可能な限り避けたい。



規制強化の必要性を語る島島理事長

SSを存続へ 日ごろから規制が増えていく中で、そんな不安な状況にならざるを得ない。SSを存続へ 日ごろから規制が増えていく中で、そんな不安な状況にならざるを得ない。

乙4、全員合格目指し

講習模試 支部で全面支援

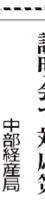
消防法に基づく国家試験の取得に向けて、受験資格の取得に協力する。講習模試 支部で全面支援。講習模試 支部で全面支援。講習模試 支部で全面支援。



乙4試験全面支援にエールを送った福井の役員会

恒例の白山登山で親睦

石川石商金沢支部



大勢の組合員らが参加した白山登山(登山口で)

白山登山は恒例の行事で、親睦を深める。白山登山は恒例の行事で、親睦を深める。白山登山は恒例の行事で、親睦を深める。

災害時燃料供給 説明会 対応策

中部経産局



災害時燃料供給説明会

災害時燃料供給説明会。災害時燃料供給説明会。災害時燃料供給説明会。

「車販」テーマ 6日に研修会

岐阜



「車販」テーマ6日に研修会

灯油宅配でお困りの方へ。その配達、お手伝いします。

配達人員の確保でお困りの方、ミニローリーの手配が困難な方、客数が減って配達の効率が悪い方、合理化配送の専門会社が御社のお客様への配達を低コストでお引き受けします。ご契約後、配達先を登録していただき、随時FAXのオーダーで、原則翌日配達いたします。



配送車両

- 営業範囲 新潟市、長岡市、およびその周辺
- 取扱商品 灯油、軽油、A重油の小口配送、アドブルー(尿素水)の全県配送

※詳細は下記までお問い合わせください!

株式会社 灯油宅配ニイガタ

新潟配送センター 新潟市東区豊 2-1-21
長岡配送センター 長岡市東蔵王 2-7-89

TEL 025-273-7571
TEL 0258-24-9856

魅力満載の「ぜんせきweb」です。ぜひとも会員のご登録を!!

機関紙「ぜんせき」は組合員の皆様の立場に立った情報提供を心がけています。「ぜんせきweb」は、そうした機関紙「ぜんせき」の主旨を活かしながら、4ページ立て、週3回という新聞の発行形態にとらわれることなく、web上で随時情報を提供する速報版です。

- ★ 速報性 ⇒ EMG外販、JX先行などの価格情報をいち早くお届けいたします!
- ★ データのご提供 ⇒ 会議で資料としてご利用いただける各種データをご提供いたします!
- ★ 対外広報へのご協力 ⇒ SS店頭でご利用いただけるチラシのデータをご用意いたしました!
- ★ アーカイブ ⇒ 過去の連載の中から特に人気の高かったものを、改めて掲載いたします!
- ★ 機関紙「ぜんせき」をご購読いただいている組合員の皆様には、月額千円でご覧いただけます!

会員登録方法

http://zensekiren.com

「会員登録について」

「オンラインで登録する」

必要事項入力

送信

パスワード入手

漁港探訪

28年度

過去2年の農林漁業部会特集（漁港探訪）では、全国の主だった漁港を紹介する一方、全石連農林漁業部会委員の活躍を通して、漁業や漁業用A重油の現状を紹介してきた。3年目の連載となる今年度も、全国各地の漁港とそこで活躍する部会委員を紹介するとともに、部会委員お一人おひとりの漁業に対する思いなどを語っていただくこととした。今回はその第3回として、嶺南支部会長（九州）、大道勝委員（東北）、青砥亨司委員（中国）のお三方にご登場いただく。

青砥亨司氏



中国地方の北部、鳥取県西部に位置し、日本海側の重要漁港として栄えてきたのが境港。1973年には特定第3種漁港にも指定されている。この境港でも最近では漁獲量が減少しており、関連業界は厳しい環境に置かれている。境港市では11年12月に市場関係者、地元関係者、行政などによる「漁港・市場活性化協議会」を立ち上げて漁港・市場を中心とした活性化に向けた協議を行っている。12年3月に将来あるべき姿として「さかいみなと漁港・市場活性化ビジョン」を策定して日本一の魅力あふれる漁港・市場づくりに取り組んでいる。

この境港で漁船、加工業者などに燃料を供給しているのが堀田石油（JX系）である。中国支部農林漁業部会委員の委員長も務める青砥亨司副社長は、漁獲量の減少は即ち燃料の販売量に影響してくるだけに、厳しい状況が続いているという。それを裏付けるのが、境港の水揚げ量。15年にはマイワシ、サバ、アジ、ブリ、紅アワビなど12万6217ト、金額にして約205億7000万円となっており、これは銚子港、焼津港に次いで全国第3位の実績であったが、93年には69万1000トの水揚げ量で全国1位となった実績もあり、この年からずばり大幅な減少である。

最近の漁獲量について「16〜17月は本マヅゴロが好調であったことからA重油も当然のことながら好調であった」と話し、現在はアジ漁が終わって、丁度端境期に当たる。漁船は北海道方面にサバ漁に出漁しているが、荷卸しは釧路港や八戸港を中心としている」と説明し「この10月ごろからは紅アワビ漁がスタートする。港ではそのれに期待をかけるしかない」と。



紅アワビ漁の準備をする漁船

農林漁業部会委員インタビュー

九州を代表する漁港のひとつ・長崎港（鶴岡口の頂上から撮影）

人と人のつながり大切に



九州を代表する漁港のひとつ・長崎港（鶴岡口の頂上から撮影）

準備をしているが、これが始まる」と燃料供給も増える」と期待を寄せている。

同社は軽油用1隻と重油用2隻のバジ船を所有し、境港を利用する漁船、魚類加工業者、フェリー、高速船などに燃料供給しているが「全体的には昔に比べて半分以下の販売量になっている」と説明しながら「バジ船も古くなっており、修繕しながら延命策をとっている。本当ならば新造船も作りたいが、いまの状況では無理。現在

にA重油を輸入して経営規模を拡大した。「海のSS」とも言っても、陸のSSと同じように地道に泥臭い商いをしています。そのために最も大切にしているのが人と人のつながりです。漁船に関する情報をいち早くキャッチし、どの港に入港しても注文があればすぐに給油できるようにしています。どれだけエンドユーザーに近い存在になれるかを最も大切にしています。」

業界の将来には危機感を持っている。漁業の低迷のため船舶用燃料販売の採算が悪化。全国的にバジ船の老朽化が進んでいるが新船の建造には巨額の費用を必要とするため廃船にするケースも目立っている。

しかし、国の制度は貧困だ。SSには十分とはいえない様々な形の支援制度（補助金）があるが「海のSS」に対しては全くない。SSと同じように公共性を持ち、日本の漁業資源を守るためにも新しい国の制度設計が必要な時ではないでしょうか。」

「薩摩半人」の「志」に買われている。

HACHINOHEブランド確立目指す

八戸港は将来に向けた発展を図るため13年3月に策定された水産復興ビジョンに基づいて「東北の水産拠点拠点・HACHINOHEブランドの確立」を目標としており、施設の高度衛生化など漁獲機能の再編、水産物のブランド化などに取り組んでいる。高度衛生化では、第3魚市場にフード付きコンベアA棟、B棟の設置に続き、今年3月にはC棟の第1期工事を完成した。

「陸上にはSSがあり、燃料を供給することによって、人々の暮らしを支えています。海上も全く同じです。漁船、客船、フェリーは燃料がなければ航行することができません。巡視船や自衛艦などは国の安全にも関わる重要な使命を担っています。」

「穏やかな表情と語り口の中に『海のライフライン』を守る自負と責任感を強く感じさせる。今年6月、林兼石油（本社・福岡市）の社長から相談役に就任したばかり。業界の現状は厳しい。『2百海里経済水域』によって遠洋漁業は縮小。さらに燃料費高騰、魚価の低迷に加えて、『後継者難』の深刻化、海水温の上昇や水温分布の変化の影響が懸念されている。

九州の東西海域には黒潮（日本海流）と対馬海流が流れ、良質なプランクトンが生息するため好漁場に恵まれている。長崎県のサバ、アジ、カタチイワシ、鹿児島県のカツオ、サバ、宮崎県のカツオ、ピンナガマグロなどは全国的にも知られる。福岡県のサバ、ブリ、佐賀県のアジ、サバ、大分県のサバ、アジ、熊本県のイワシも有名だ。しかし、1988年をピークに漁獲量が急激に減少し、現在は最盛期の3分の1前後の年間56万ト前後に減っている。

九州地区から西日本地区を中心に燃料を供給しているのが林兼石油。1950年創立の崎陽石油を母体に大洋漁業系列の石油販売各社が大団結して誕生した。1957年に九州唯一の重油輸入業者となり、主にA重油を輸入して経営規模を拡大した。

東北支部農林漁業部会委員 大道勝氏



八戸港の2015年の水揚げ高は、数量が11万3千ト、金額で196億円。全国主要港との比較で数量は14年は4位だったが6位に、金額では6位だったが9位となった。三陸沖の漁獲を心かえる八戸港は、かつて数量では88年（昭和63年）に過去最高の81万ト、金額では82年（昭和57年）に933億円の過去最高額を記録したが、最近では数量がピーク時の7分の1程度にまで減少している。「イワシは昭和50年代後半から平成までは一番多かった。かつて8月から11月まではイワシ、サバの盛産期で、それとイカの3つが主力だった。イワシは平成に入ってから水揚げは皆無状態だったが、最近少し回復してきた」という。現在、八戸港で水揚げされる魚はイカとサバが全体の約8割を占めている。



遠洋トロール船に給油する第七十八つばめ丸

八戸港で漁船にA重油を給油するバジ船は昭和60年代前半には15隻ほどあったが現在は4隻。このうち3隻が北日本石油のバジ船だ。同社のバジ船にはすべて「つばめ丸」の船名がついている。30年前の1986年に建造した「第三十二つばめ丸」、4年前には「第七十八つばめ丸」、1年前には「第二十八つばめ丸」を建造した。積載量は3隻ともA重油積載量は2500ト。また網漁の漁船が八戸港に集結している。油の積込量は一番の時期になるという。まき網の漁船は一度の給油で3〜4回出漁分のA重油を積み込むことになる。

余裕の処理能力がドライバーを満足させる!

今セルフ洗車の歴史が動く!

1分の壁を切る高品質スピード洗車

コース別動作比較

コース	セルフ洗車機	HAYABUSA
ウォッシュコース	1.5分	0.5分
シャンプーコース	1.5分	0.5分
ベースコーティング (FK-2/FK-2 HYPER)	1.5分	0.5分
トップコーティング (PRISM/PRISM GLASS)	2.5分	1.5分

洗車工程比較イメージ

洗車機	高圧ジェット	泡	FK-2 HYPER
一般的なセルフ/IWAY洗車機	○	○	○
HAYABUSA	○	○	○

スピードもクオリティ

これまでのIWAY機では、スピード性は単なる処理能力というメリットしかありませんでした。「準」はそのスピードを洗車のクオリティを高める方向にシフトし、開発技術を集中させて全てのコースでハイクオリティな洗車を実現しました。仕上がりを求める方にも、短時間で洗車を求める方にも対応したドライバー満足度を勝ち取る洗車機です。

短縮した時間を利用

- 処理台数を上げる
- さらにオプション追加し洗いを徹底強化する。